

# 地域における現状と課題・対策

## (奥大野地区)

現状と課題	対策
<p>1. イベントについて</p> <p>[実行委員会主催] ○奥大野納涼祭、倉垣音楽祭 (DOTE どてコンサート) ○ええ里づくり</p> <p>[村づくり委員会主催] ○花街道 (奥の細道花街道) 桜草プランター600個沿道 配置 ○倉垣桜公園祭り ○奥大野川堤防の草刈り、刈り草の焼却 ○春秋の村内道路一斉クリーン作戦 (京丹後オープンガーデンネットワーク主催) ○オープンガーデン、オープンカフェ (開催中1日のみ)</p> <p>[農事組合法人楽農くらがき主催] ○田んぼリンピック</p> <p>[公民館主催] ○子供キャンプ ○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定着したイベントが結構ある。年々人も増えている。</li> <li>・働き盛りの年代は地域づくりに参加する人が少ない。</li> <li>・新しい人材の発掘と確保が困難</li> <li>・イベントを担う人材の育成、また、外部から応援のシステム。</li> <li>・数々のイベントがあるがどのイベントも同じようなスタッフで協力者の広がりが少ない。</li> <li>・目的は人材育成と世代間交流である。</li> <li>・この年代だからこんなことがしたいというものをやらせてはどうか。(今後の地域づくりの基盤になる)</li> <li>・人材確保とやり方を検討しながら伝統芸能と文化の継承が必要。併せて都市住民に体験交流の実施と促進</li> <li>・各イベント組織には、積極的に若者や女性を登用させて、地域組織の活性化を図る。</li> <li>・イベント、行事に対する考え方、価値観が、年代によって温度差が広がって来ているように思う。</li> </ul> <p>《全体》 ○5地域がそれぞれにイベントを開催しているが、大宮南地域としての活性化イベントがない。 ○小学校の統合を期に、大宮南地域での交流イベント (また区役員での交流) ○旧第2小校区での交流イベント (これまでのイベントに交流を加える) ○各地でイベントが行われている。 ○秋祭りも盛大に開催される。 ○祭りに係る若手が年々減っている。 ○祭りの存続に向けての若手指導者の育成。</p>	<p>1. イベントについて</p> <p>○にぎわいの創出 ・三大祭 (倉垣桜公園祭、納涼祭・倉垣音楽祭、ええ里づくり) の拡大 ・のんびりイベント仮称「京街道 倉垣花の庄手づくり市」の毎月開催</p> <p>○音楽文化発展と交流促進に寄与する「四季くらがき村音楽祭」の開催</p> <p>○氏神様観音堂、八幡神社、薬師堂、荒神神社、稲荷神社祭りの継続</p> <p>○区民の収入増加を図る地域特産物直売所の設置</p> <p>○オープンガーデン、オクナリエ (冬のイルミネーション) などの支援</p> <p>○イベント行事は手段、目的は人材育成と世代間交流」を明確に実施</p> <p>○倉垣桜公園のつつじ祭開催</p> <p>○冬のイベント創出</p> <p>○コミュニティネット倉垣の設置 (講座開設など)</p> <p>○田舎体験 (田んぼリンピック、畑のレストラン、田舎や野菜づくり体験など) ツアーの実施と民泊の整備</p> <p>○今の30代、40代によく見られる傾向として、自分達より上の世代 (親の世代) とのコミュニケーションが取れない、又は取ろうとしない。それが、各イベントなどに表れているように思う。同じ年代イベント (例えばPTA) には進んで参加できるが、地域イベントになると、かなりの年代幅もあり難しいようだ。これは、家庭内にも言えるようで、親子間の会話があまりにも少なすぎるようだ。まずは、世代間での会話の場を多く作るべきでは?そして、聞くこと、話すことが必要。</p> <p>○夏祭り (納涼祭) などのマンネリ化は、ほとんどが主催者スタッフ側に原因があるように思います。目的意識がはっきりとしていないと、年々、行事をこなすだけになり、それが参加者の減少へとつながる。毎回、どうすれば多くの人に参加してもらえるか、楽しんでもらえるか考え、話し合い、開催することが大事だと思います。マンネリ化が一番怖いのは適当ということです。</p> <p>○人と人へとつながりを大事にし、輪を広げよう。</p> <p>○同じ地区ではどうしても賛同する方も限りがあるので他地区、ボランティアが必要があるので、同調性ある人を呼びかける。</p> <p>○他地域への参加呼びかけ ・お互いの地域で助け合う。</p> <p>《全体》 ○イベントの開催は、それぞれ意味があってできたものであり、地域性のある地域に根付いた祭りなどは、各地域で開催することに意義がある。 ○しかし、納涼祭、音楽会、パンキン祭り、子供キャンプ、ウォークラリー等々は、大宮南地域の交流</p>

現状と課題	対策
	<p>イベントとして開催することで、人材不足、人材育成、世代間交流にも効果が上がるのでは。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地区の文化祭や公民館活動の充実</li> <li>○新たに域活性化イベントや行事に取組む団体の支援</li> <li>○大宮南地域（5地区）運動会を発展させ、三重、五十河地域を含めた運動会（スポーツ大会）の実施</li> <li>○大宮南地域の歴史、文化財、誇れる場所をウォーキングする大会の実施</li> <li>○大宮南地域映画祭の開催</li> <li>○世界に誇る「丹後特 A コシヒカリ」を手で植えて、かまどで炊いて食べる会の実施</li> <li>○現在実施されているイベントの充実発展（パンキンプエス、納涼祭、花街道、オープンガーデンなど）</li> <li>○年1回は大宮南地域としてのイベントはできないか。（宇川では「おいしんぼ大会」がある）</li> </ul>
<p><b>2. 伝統行事について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○3月17日 観音さん</li> <li>○4月上旬 薬師堂祭り</li> <li>○7月19日 朝姫稲荷神社例祭</li> <li>○8月17日 観音さん</li> <li>○9月14日 八幡宮祭り</li> <li>○10月体育の日 若宮神社例祭（秋祭り）</li> <li>○12月初旬 しめ縄づくり（翌年に還暦を迎える区民が行う）</li> <li>○少子高齢化によって祭りのスタッフや踊り子不足が生じている。</li> </ul>	<p><b>2. 伝統行事について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お祭りなどの伝統行事については、大人や子供の人材不足が言われているが、若い女性が参加もできる仕組みづくりをすることで、人材不足を補うことができるか。</li> <li>○秋祭り（神社例祭）の継続充実、引き継ぐ若者の育成</li> <li>○秋祭り（神社例祭）に必要な備品類、衣装などの整備</li> <li>○昔の遊びや風習（しめ縄づくり、わらそうり、竹トンボ、竹馬など）などの伝統を次代に伝える取組み</li> <li>○祭り、地蔵盆、村の氏神祭りなどの伝統芸能・文化の継承発展</li> <li>○伝統芸能・文化の継承のため都市住民との体験交流を促進</li> <li>○村の歴史を再認識し、村の物語を構築</li> <li>○奥大野の文化財が一目で理解できる資料作成</li> <li>○歴史・文化の語り部を養成</li> <li>○祭りの人的負担軽減</li> </ul>
<p><b>3. 観光・特産物について</b></p> <p>【奥大野地区】</p> <p>1) 観光名所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○倉垣桜公園</li> <li>○国営奥大野団地（小美瑛パッチワーク農場） <ul style="list-style-type: none"> <li>・京丹後のパッチワークの丘・美瑛パッチワークの丘に対して</li> </ul> </li> <li>○倉禿</li> <li>○薬師堂</li> <li>○マンダラコ</li> <li>○平太郎山からの眺望</li> <li>○裏陰遺跡、新戸古墳</li> <li>○神社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・若宮神社</li> <li>・朝姫稲荷神社</li> <li>・観音堂</li> <li>・八幡神社</li> <li>・薬師堂</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>3. 観光・特産物について</b></p> <p>【奥大野地区】</p> <p>1) 観光名所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○桜公園整備の継続</li> <li>○平太郎山の活用</li> </ul>

現状と課題	対策
<p>○オープンガーデン、花の道</p> <p>2) 特色ある店舗施設等  ○若竹酒造  ○ちいさな食卓  ○山添豆腐店  ○吉勘商店  ○障害児(者)多機能型生活支援センターろむ  ○増田陶芸  ○大宮第二小学校  ○アジアンショップ  ○雑貨屋、ふだんの食卓・・・女性にはうれしい場所  ○居酒屋「田舎屋」</p> <p>3) 特産品  ○若竹(お酒)、いもたん(芋焼酎)  ○コシヒカリ(お米)  ○自然農法による野菜  ○和装品(ちりめん着物、帯)  ○おからドーナツ</p> <p>4) 交流  ○農業体験交流(米づくり、田んぼリンク、野菜収穫)  ○村づくり交流会  ○畑のレストラン</p> <p>5) 四季の地域づくり  ○季節の花  ・4月 さくら草  ・5月 芝さくら  ・8月 ひまわり  ○春 さくら公園祭り  ・花のプランター  ・オープンガーデン  ○夏 蛍の里づくり  ・ひまわりなどの夏の花、夏野菜のイベント  ○秋 秋祭りや伝統文化の継承  ・秋野菜のイベント  ○冬 除雪  ・鍋を囲んで何か・・・</p> <p>6) その他  ○自然豊かな良いところです  ○花屋、喫茶店などもあればもっと多くの人に来られると思う。  ○無農薬野菜を使った畑のレストランも素敵な催し。  ○ありふれた田舎を売りに、田舎体験、体感  ○国営農地での農業体験  ○地域全体での田舎らしい景観づくり  ○ほわっとしたまちづくり  ○桜公園まつり・・・広報、宣伝し多くの人に来てもらう。  ○地域の特色を活かした特産がない  ・名前だけ作ってもなかなか地域に根を張らない。</p>	<p>2) 観光・特産物  ○地域にある観光資源は、何れも目立たぬもので、具体的にどれを優先するか検討が必要  ○また、その小さな資源を連携させることで大きな観光資源となる  ・具体的には、食の関連で酒造・小さな食卓・自然農法による野菜・こんにゃく作り・シイタケ菌打ち等  ○更には、常吉地区が実施した、田舎の体験(農作業・野菜作り・収穫)等を商品にして売るシステムづくり(但し、実施の苦労も聞いておく必要がある)  ○空き家を活用した田舎体験の商品化をシステム化して展開する。(農家民泊)</p> <p>3) 「地元産業の振興」  ○大同酒造の銘酒「若竹」の復活(区民オーナー募集)  ○どぶろく特区によって、どぶろく生産を開始  ○B級グルメ大会や村の四季の産品を販売  ○スイーツの村づくり</p> <p>4) 四季の地域づくり  ○オープンガーデンを大宮南全体の広がり。</p> <p>5) その他  ○自然を活かした村づくり  ・取り組みをしていることをPRする。</p>

現状と課題	対策
<p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○外地域への広がりはこちらから</li> <li>○平地地蔵のみの着せ行事に多くの人を呼び。</li> <li>○体験メニューの検討による収容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・こんにゃくづくり体験、シイタケ菌打ち体験等</li> <li>・常吉の百貨店の田舎体験の継続</li> </ul> </li> <li>○農家民宿に関心があり開設にむけて勉強中である。</li> <li>○都市、農村交流 <ul style="list-style-type: none"> <li>・農作業体験を通じた食育</li> </ul> </li> </ul>	<p>《全体》</p> <p>1) 観光・特産物について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○名勝である崇山（あらたやま）、磯砂（いさなご）山の登山道の整備と案内板の充実。頂上付近の遊園地の再整備</li> <li>女池（めいけ）と白糸の滝の整備</li> <li>○南地域の歴史、観光名所、特産物などのマップ作成そしてウォーキングで巡るモデルコースの設定</li> <li>○大江山絵巻を初めとする京都府登録文化財を数多く所蔵する「岩屋寺」とあざとり地蔵で知られる「平地地蔵」をもっともっと広く PR（大宮南地域の2大観光地とする）</li> <li>○「つねよし百貨店」と「畔蔵（あぜくら）」の活動支援と、地元利活用の拡大に向けた取組み国営三坂団地、奥大野団地の耕作放棄地に京丹後のパッチワークの丘の整備（北海道の美瑛パッチワークに習い）</li> <li>○特産物を育成する団体の支援</li> <li>○各地にそれぞれ良い場所があり、でもメインとなる場所が無いので、ひとつスポットを設置し、マップを作り外部からの人を呼び込む対策が必要かな。</li> <li>○大宮南の魅力を発信する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>マップづくり</li> <li>ホームページ作成</li> </ul> </li> </ul> <p>2) 大宮南小学校での食育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域のお年寄りやお母さんが先生になって進める。</li> </ul>

現状と課題	対策
<p><b>1. 児童福祉について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子育てサロン</li> <li>○子供たちが地域の自然とかかわる取組み。</li> <li>○プレーパークづくり（子供を遊ばせる場所）</li> <li>○子供のいらなくなった衣類などの再生利用の仕組み</li> <li>○SNSの活用、健全な使い方、大人を含めた講習 <ul style="list-style-type: none"> <li>※SNSとは、ソーシャル・ネットワーキング・サービスのことで、社会的ネットワーク（人と人とのつながり）をインターネット上で行うサービス</li> </ul> </li> <li>○大宮第二小学校の子供を守る会の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・主に小学生の見守り活動</li> </ul> </li> <li>○奥大野福祉の会の活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサロンさくらんぼクラブの活動（毎月1回開催）</li> <li>・親子の交流</li> </ul> </li> <li>○夏の子供キャンプ</li> <li>○田んぼリンピック</li> <li>○少子化で、子供に対する親の教育環境問題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・母親として、幼児・児童の養育をどう教育するか親の教育の必要性。</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>1. 児童福祉について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○PTA・子供見守り隊・子育てサロン・公民館・地域活動等々で子供の福祉について検討し、その活動を一体となっていく。</li> <li>○[セーフコミュニティ]の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市と連携を図り大宮第二小学校区セーフコミュニティ体制を整備</li> <li>・安心安全を数値化、共有することによって安心安全体制を向上</li> <li>・大人から大きな声で挨拶運動を取り組む。</li> </ul> </li> </ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○昔の遊びや風習（しめ縄づくり、わらそうり、竹トンボ、竹馬など）などの伝統を次代に伝える取組み（再掲）</li> <li>○地域の行事に子どもたちが参加できるようにする。</li> <li>○子育て講演会などを公民館活動で行う。</li> <li>○子育てサロンの継続、充実</li> <li>○子どもを地域の宝とし、地域全体で子どもを育てる体制、取組みの検討。</li> <li>○教育上好ましくない施設は建設させない。</li> </ul>
<p><b>2. 高齢者福祉について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○老人の足の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物に行ったり気晴らしをすることも大切。</li> </ul> </li> <li>○SNSの活用による、若い世代とのつながりづくり（子、孫、地域の子供たち）</li> <li>○送迎、弁当宅配については元気老人の方で取り組めないか。</li> <li>○ふれあいサロン以外のちょっとしたあつまれる場所</li> <li>○要援護者、独居老人対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・区、消防団、自主防災会、民生児童委員が連携して担当者を決め安否確認を実施</li> <li>・家庭配置図が未完成</li> <li>・災害時の避難誘導訓練実施</li> </ul> </li> <li>○高齢者の足の確保が未整備</li> <li>○弁当宅配サービスは民間業者がやっている。</li> <li>○高齢者ふれあいサロンの活動（毎月一回開催）</li> <li>○長寿会（老人会）交流活動</li> <li>○後期高齢者を若歳の高齢者が介護する老々介護が始まっている。</li> <li>○奥大野福祉の会がある。</li> <li>○市社協と連携を図り主に少子高齢化対策を実施する。</li> <li>○一般区民を対象に空き家等を活用したふれあいサロン検討</li> <li>○組織の強化と生きがい対策等を実施して元気な中高齢者づくりを促進</li> <li>○高齢者の人づきあいが悪い。</li> <li>○子供から大人、高齢者まで、人と人とのつながりが希薄になってきていて、日常的な、子供の見守り、高齢者支援が出来ていないように思います。家族間にも言えると思います。</li> </ul>	<p><b>2. 高齢者福祉について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○職場と生きがいで創意工夫を凝らし元気な中高齢者づくりを促進</li> <li>○老若男女が一体で和気あいあいに暮らせる地域の創出</li> <li>○障害者施設等区内福祉施設と連携した福祉いきがい対策を実施</li> <li>○空き家を活用した、ふれあいミニサロンを開設</li> <li>○老人ホームの誘致</li> </ul>

現状と課題	対策
<p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各地区ふれあいサロンの充実</li> <li>○福祉施設との交流</li> <li>○独居老人への声掛け運動</li> <li>○年数回の会食会</li> </ul>	<p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあいサロンの充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・他地域との交流</li> </ul> </li> <li>○高齢者の活躍の場づくり</li> <li>○独居老人の安否確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の対策</li> </ul> </li> <li>○地区老人会の組織が継続し、充実するための支援。</li> <li>○独居老人への声かけ運動の展開を検討する。</li> <li>○地区敬老会がマンネリ化しないよう、魅力のある中身とし、地域をあげて祝うことができるよう検討</li> <li>○ふれあいサロンの継続と充実するための支援</li> <li>○独居老人や高齢者世帯から屋根の雪下ろしの依頼があれば対応できるように体制の整備の検討</li> <li>○高齢者の健康づくりを進める行事の検討</li> <li>○必要に応じ、隠居など的高齢者にも市広報紙や地区お知らせなどの情報がとどくよう地域をあげて取り組む。</li> <li>○地区運営のいろんな場面で高齢者の意見を聴く</li> <li>○災害時に近隣住民が支えることができる体制の検討。</li> </ul>
<p>3. 防犯・防災対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○SNSの活用</li> <li>○交通防犯対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>・大宮第二小学校区防犯ステーションの活動 通学路交通安全看板設置 ステーションの啓発活動が必要</li> <li>・街灯、防犯灯の整備が不十分（未整備箇所が多い）</li> </ul> </li> <li>○消防団と自主防災会の組織がある <ul style="list-style-type: none"> <li>・団員の確保と防災会員の拡大及び定期的な訓練の実施で、防災意識の向上を図る</li> <li>・地域の防災体制に連携して対応</li> <li>・訓練災害時、要支援者の対応マニュアルの作成と体制の整備</li> <li>・平太郎広場に防災備蓄倉庫及び安全策設置</li> </ul> </li> <li>○平成23年度奥大野村づくり計画（区総合計画）策定</li> <li>○防犯防災は起きてからでは遅いという意識付が必要</li> </ul>	<p>3. 防犯・防災対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○犯罪抑制に青色の光に効果があると奈良県警も採用している、青色の防犯灯を採用してはどうか</li> <li>[消防・防災]</li> <li>○消防団員の確保と消防資機材の充実で地域の消防力を強化</li> <li>○消防団員の昼間災害出動が困難なため機能別消防団員制度の要望実現</li> <li>○自主防災会会員拡大と防災資機材の充実で地域消防力を強化</li> <li>○定期的な防災訓練実施により区民の防災意識を向上</li> <li>○防災関係団体が連携して、災害弱者等に対して、日頃から災害時の対応を準備</li> <li>○平成14年に策定した奥大野地区防災計画の見直し</li> <li>○災害時要援護者救済の対応マニュアル作成と体制整備</li> <li>○消火栓の新設及び老朽施設の改良</li> <li>○平太郎山広場に防災備蓄倉庫及び安全柵の設置</li> <li>《全体》</li> <li>○安全対策にむけて <ul style="list-style-type: none"> <li>・マップづくり（危険場所等の確認）</li> <li>・街灯・防犯カメラの設置</li> </ul> </li> <li>○自主防災組織の設置と充実を図る</li> <li>○街灯、防犯灯の整備・充実。</li> <li>○高齢者や子ども向けの防犯教室の実施</li> </ul>
<p>4. 自然環境対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○当地区に真竹がないので真竹を植えてほしい。</li> <li>○花と野菜の地域づくり</li> </ul>	<p>4. 自然環境対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○集落周辺里山のすそ刈り、立木伐採等の手入れ実施</li> <li>○竹野川及びその支流のおくおの川（常吉川）浚渫</li> </ul>

現状と課題	対策
<p>○花の講演会</p> <p>○有機の里づくり</p> <p>○放置竹林が目立ち、山林環境を変えている。</p> <p>○村中を一年中花の道と道路として整備 ・その支援者の担い手の育成が必要</p> <p>○道路クリーン大作戦の継続 ・美しい村の創造と第三者に環境美化の意識向上</p> <p>○自然環境の保全活用 ・自然を上手に活用していない。 ・蛍が少ない。(たくさん現れる場所が必要) ・夏場は河川に水がない。 ・奥山をなんとか活用したい。 ・里山の荒廃が目立つ。 ・倉垣桜公園の整備(桜650本植樹) ・管理体制の充実が必要</p> <p>○くらがき花街道を実施</p> <p>○国営沈砂池に蓮の花を植栽するがヌートリアに食べられ失敗。</p> <p>○農地・水・環境保全委員会、農事組合、国営管理組合等の活動により地域の環境保全が図られている。</p> <p>○村づくり委員会等の活動によりおくおおの川が昔の川に戻りつつある。</p> <p>○奥山に杉・檜の植樹によって山が荒れている。</p> <p>○田舎地に治山ダムと作業道が完成し、山林の管理が可能になった。</p> <p>○河川親水公園(わくわく公園)の活用を。</p> <p>○桜の植樹が行われている。</p>	<p>と草刈等環境整備</p> <p>○林道の整備及び造林の手入れと間伐材の有効利用</p> <p>○荒廃竹林の整備と竹材の有効活用</p> <p>○区の村役の継続発展</p> <p>○草刈一斉行動日等、地域を挙げての保全活動の実施</p> <p>○ため池の外來魚駆除と蛍が住める水路整備</p> <p>○広葉樹林の保全と拡大を図り、防災機能と水量・水質浄化の向上</p> <p>○荒廃農地の防止と再利用</p> <p>○農業用施設(農道、水路、ため池、パイプラインなど)の改良整</p> <p>○農地・水・環境保全向上対策事業の推進</p> <p>○「奥の細道 花の道」の取組みで村中を一年中花道路整備</p> <p>○オープンガーデンの支援によって美観地域の拡大と交流人口の増加</p> <p>○区民に花づくり資材を提供することによって花づくりの担い手育成</p> <p>○クリーン大作戦の継続で美しい村の創造</p> <p>○区民及び第三者に環境美化の意識向上を図りゴミ捨て行為の排除</p> <p>○倉垣桜公園の充実を図りながら美しい名所を整備拡大</p> <p>○奥大野グリーンガーデン構想の整備推進</p> <p>○美観風景保全のための意識向上を推進</p> <p>○倉垣桜公園に続く公園づくり</p> <p>○わくわく公園の整備、おくおおの川堤防の環境美化と区民の意識高揚</p> <p>○河川への不法投棄撲滅の運動推進により河川環境の保全</p> <p>《全体》</p> <p>○農道・河川の草刈り管理を農業関係者は勿論、地域として管理し、自治体にも管理支援を要請する。</p> <p>○大宮南地域全体で花いっぱい運動の活動を展開</p> <p>○同じく道路のクリーン作戦を展開する</p> <p>○米や野菜を有機栽培により行う里づくりを目ざす。</p> <p>○田畑周辺の草刈りを定期的に行う活動を継続する。</p> <p>○常吉川の環境整備や、きれいな水を保つための活動を検討する。</p>
<p>5. コミュニティー活動について</p> <p>○公民館、村づくり委員会など各種団体が数多く、連携して地域活性化のための活動が進んでいる。</p> <p>○なでしこフラワーズ、ファイヤーなど女性組織が活発な活動を行っており、地域の活性化に寄与している。</p> <p>○京丹後オープンガーデンネットワーク主催のオープンガーデン、オープンカフェが開催されており、住民主体の交流活動が行われている。</p> <p>○奥大野区は、法人格を持つ地縁団体</p> <p>○大宮第二小学校区長連絡協議会は、広域的に自治の連携を進め、広域的な課題解決に取り組んでいる。</p> <p>○子供の体験学習機会はあるが、大人に対する学習機会が少ないように感じる。</p>	<p>5. コミュニティー活動について</p> <p>○公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活、社会教育学習及び住みよい地域づくりの実現</li> <li>・スポーツ、イベント、文化活動を通じて人材育成の促進</li> <li>・市体協やスポーツ団体等と連携のうえ地域の体育振興強化</li> <li>・趣味や教室、同好会やサークル活動の支援推進と成果発表</li> <li>・おばあちゃんの料理など「食」をテーマにした世代間交流事業を実施</li> </ul> <p>○村づくり委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題克服の諸事業や人づくり、物づくりを進め地</li> </ul>



現状と課題	対策
<p>○若い人のマナーが悪い。  ○隣近所の付き合いが薄れている。  ○文化面の理解や社会性のない人が多い。  ○ボランティアに参加する人が少ない。  ○川にごみを流す人がいる。  ○不合理なしきたりや古い人間関係がある。  ○一部の人だけ目立っている。  ○何事にもリーダー不足。  ○会議や組織の役員等で同じ人が多い。  ○村づくり活動に無関心な若者が多い。  ○イベントに若者が参加しない。  ○少子高齢化に歯止めがきかない。  ○人口が減少している。  ○地区間交流が不足している。</p>	<p>域活性化を強化  ・区民全員が村づくりの趣旨を共有し地域活性化を促進</p> <p>○なでしこフラワーズ（花づくり会）  ・さくら草プランター沿道配置で地域を活性化  ・組織を強化し、花いっぱい運動を主体的に活動</p> <p>○倉垣DOTEどて音遊会  ・区における音楽文化の発展の仕組みづくりを検討  ・通年において区民に生の音楽を鑑賞できる仕組みづくりを検討</p> <p>○おもろげ座  ・引き続き地区内イベント行事の企画立案作業を主導  ・組織強化を図りイベント内容の向上と地区外発信化</p> <p>○福祉の会  ・市社協と連携を図り、主に少子高齢化対策を実施  ・一般区民を対象とした、ふれあいサロンも検討</p> <p>○長寿会  ・組織の強化を図り高齢者の生きがい対策等を実施  ・引き続き、増加する地区の高齢化に対して対応策検討</p> <p>《全体》  ○生涯学習を中心的に進める公民館組織の充実  ○区広報紙や公民館だよりを定期的に発行  ・積極的に情報を区民に流す</p> <p>○各種団体の育成支援  ・新たに生まれる団体支援</p> <p>○必要があって自然発生的に多くの団体が活動しているが、地域の大きな行事には連携して協力し参加するようなシステムを作ることが必要。</p> <p>○地域のことに無関心というよりも、人に対して無関心なような気がします。心配り、気遣いが出来ない、挨拶をしても返ってこない、人の痛みがわからない、わかろうともしない、すべて他人事、それらがマナーの悪さや、人づきあいに表れてくる。これは災害時、非常時に大きな問題となります。日頃から人のため、誰かのために自分は何ができるか考え、それを地域のボランティアなどに活かすよう、呼びかける必要があると思います。</p>

現状と課題	対策
<p>1. 農産物の販路について</p> <p>○これからの日本は安全な米、野菜をもっともっと作っていかないと、外国に頼ってはいは、とんでもないこととなります。でも安定した収入がない、きつい、えらい仕事なので、農業する若者がいない。</p> <p>○野菜等の生産農家がある</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流通に乗った販路で消費されているが、地元で消費することができないか。(例えば学校・福祉施設医療施設等)</li> </ul> <p>○谷内地区には産直施設がある。</p> <p>○常吉地区には村営百貨店があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・谷内施設及び常吉百貨店の課題を検討し、この産直施設を有効活用することができないか。</li> </ul> <p>○自信を持って販売できる物作りが出来ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適当な考えでは続かない。</li> </ul> <p>《全体》</p> <p>○他地域との交流にも使えないか。</p> <p>○地元の産業振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物の販路拡大が必要</li> <li>・農業後継者の確保が難しい。</li> <li>・地元住民の消費拡大が必要</li> </ul> <p>○国営農地での営農</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・畑のレストランを年2回とする</li> </ul>	<p>1. 農産物の販路について</p> <p>○基本的には、どの農産物も重量単価が低い。販売単位を少なくして高付加価値を付け、方法(何かとセット、美味しい料理の仕方・食べ方レシピを付ける等々)を模索する。</p> <p>《全体》</p> <p>○「つねよし百貨店」「畔蔵(あぜくら)」の産直施設の有効活用</p>
<p>2. 地産地消について</p> <p>○農作物の地域通貨(地産地消策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア的な活動にも使うことで地域のもの食べてもらう。</li> </ul> <p>○地域に地酒屋があるが製造休止状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の流れか。お酒の品種も変わったが日本酒の製造を望む声もあり、再生できないか。</li> </ul> <p>○学校給食や病院の食事など地元の消費拡大が必要</p> <p>○学校給食に地元野菜の供給</p> <p>○直売所、朝市の充実</p> <p>○米や野菜の地産地消を進めるべき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消は地域力アップにつながる。</li> </ul>	<p>2. 地産地消について</p> <p>《全体》</p> <p>○「つねよし百貨店」「畔蔵(あぜくら)」の産直施設の有効活用(再掲)</p> <p>○地域の野菜等を学校給食に使ってもらうための取り組み。</p>
<p>3. 農地・山林の保全管理・営農組織の再構築について</p> <p>○わが地域だけでなく、大宮南の農地の保全管理状況を知る。</p> <p>○農林業生産基盤の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休農地や荒廃地の拡大防止が必要</li> <li>・農事組合法人くらがきの活動充実</li> <li>・集落営農戦略計画が必要</li> <li>・農地・水・環境保全活動の充実が必要</li> <li>・集落営農組織がない</li> <li>・農業の担い手不足</li> <li>・集落営農のための共同施設がない</li> <li>・農地および農道、用排水路、ため池などの農業用施設の未整備施設がある</li> </ul> <p>○集落営農の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での土地の活用・管理へ</li> </ul>	<p>3. 農地・山林の保全管理・営農組織の再構築について</p> <p>○『美しい野山と農村風景づくり』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落周辺里山のすそ刈り、立木伐採等の手入れ実施</li> <li>・竹野川及びその支流のおくおおの川(常吉川)浚渫と草刈等環境整備</li> <li>・林道の整備及び造林の手入れと間伐材の有効利用</li> <li>・荒廃竹林の整備と竹材の有効活用</li> <li>・区の村役の継続発展</li> <li>・草刈一斉行動日等、地域を挙げての保全活動の実施</li> <li>・ため池の外来魚駆除と蛭が住める水路整備</li> <li>・広葉樹林の保全と拡大を図り、防災機能と水量・水質浄化の向上</li> <li>・荒廃農地の防止と再利用</li> </ul>

現状と課題	対策
<p>○農地や里山の荒廃が目立つ</p> <p>○未利用農地の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地の荒廃、未利用農地の情報公開と活用案及び活用者の募集にネット活用を。そのためには、地域をどうしたいかの夢を描く必要がある。</li> </ul> <p>○高齢化で農地や施設の維持管理が困難</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業法人で維持管理及び運営の検討</li> </ul> <p>○分収造林・林道の荒廃</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区有林があれば管理を目的に整備し、間伐材の有効活用及び村役の継承発展。(村役の復活で管理できないか)</li> </ul> <p>○竹炭の有効活用のほかに、竹の成長抑制剤の開発(大学との連携)や、更なる有効活用方法がないか</p> <p>○農地の保安全管理は限界にきている。耕作者の高齢化と共に、水路等の保全は人任せ、お金任せになっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用施設(農道、水路、ため池、パイプラインなど)の改良整備</li> <li>・不耕作地の原因調査、適地適作の作物導入</li> <li>・特産品づくりで農地の荒廃化、遊休化の防止</li> <li>・区内の農業実態や課題の把握と対策を検討</li> <li>・「京丹後くらがき集落営農戦略経営計画」(以下「くらがき営農戦略」という。)を策定</li> <li>・「おくおおの地域農場づくり調整会議」で土地利用計画を推進</li> <li>・農業経営者の育成とネットワーク化を進め、営農規模、生産量拡大</li> <li>・農業経営者に必要な共同利用施設を整備</li> <li>・農業機械の共同利用や共同作業など、効率的な生産方法へ転換(集落営農)</li> <li>・地域で栽培される米や野菜、花などをブランド化</li> <li>・消費者ニーズにあった農産物の生産と地産地消、地産都消費</li> <li>・体験観光農園整備(新規作物、果樹、景観作物:食事宿泊可能)</li> <li>・農産物加工施設の整備</li> <li>・兼業農家育成と新規就農講座の開設</li> <li>・お米のオーナー制度を検討</li> <li>・遊休農地を小さく分割して市民型農園を開設</li> <li>・自然農法日本一の村創造(お客さんが農産物を買いに足を運ぶ村)</li> <li>・国営農地でブランド米づくり</li> </ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○農道・水路・ため池の整備の実施</li> <li>○大宮南地域全体の耕作放棄地や遊休地の状態を把握</li> <li>○農業法人の組織化の検討</li> <li>○農業機械・施設の共同利用の検討</li> <li>○都会から農業希望者を受け入れる</li> <li>○荒廃した農地等の管理として、草刈り等を請け負う。</li> </ul> <p>組織をつくり、PR してみてもどうか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○徳島県の町のように、大宮南地域が農地の活用について夢を描き、未利用農地の情報公開をして活用案と共に利用者の公募をしてはどうか。</li> </ul>
<p>4. 有害鳥獣対策について</p> <p>○山裾の整備</p> <p>○恒久的な防除柵の設置の検討</p> <p>○堂々と人里に現れ、農作物の被害拡大、経費の増大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥獣ネットを張る対策から、鳥獣類の嫌がる音匂いによる対策が、大学との連携ができないか。</li> </ul> <p>○有害鳥獣防止柵・フェンスの拡充が必要</p> <p>○有害鳥獣駆除班の充実が必要</p> <p>○新規就農者も有害鳥獣被害のない地域へ流れていると聞きます。</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○獣害対策をしっかりとやる。</li> </ul>	<p>4. 有害鳥獣対策について</p> <p>○有害鳥獣出没の対策より、人里に出てくる必要のない豊かな里山づくり。</p> <p>○大学との連携で鳥獣類の嫌がる音や匂いによる対策が出来ないか。</p> <p>○「有害鳥獣被害防止策」の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・捕獲檻や電気柵、金網柵等によってイノシシ、シカ対策を強化。</li> <li>・農地周辺環境整備によって有害鳥獣対策を強化</li> <li>・猟友会との連携によって適宜駆除の実施</li> </ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各地区で連携し獣害対策の実施</li> <li>○農事組合、農業者団体の強化育成</li> </ul>

現状と課題	対策
<p><b>5. 特産品づくりについて</b></p> <p>○各地域の特産品が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥大野 米、自然農法野菜、ヤーコン</li> <li>・竹炭の有効活用のほかに、竹の成長抑制剤の開(大学との連携)や、更なる有効活用方法がないか。</li> </ul> <p>○大宮南の特産品づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米粉の活用</li> <li>・野菜のスイーツ</li> </ul>	<p><b>5. 特産品づくりについて</b></p> <p>○竹の被害が拡大しているが、竹の成長を抑制する薬の開発が大学との連携でできないか。</p> <p>○特産品(ブランド品)を作ることは必要なことですが、特産品作りで大切なことは、名前だけ付けばよいというものではなく、本当に自信を持って、消費者に提供できるものでなければなりません。適当な考え、作り方では必ずつぶれます。有名な特産品で作り上げた地域では、試行錯誤しながらも、それにかかわっている全員が真剣にいいものを作ろうと取り組んでいます。そのためには、本当にやろうというメンバーを集めてから、まず一歩です。先に看板だけ上げて満足してしまうのが一番怖い。</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大宮南地域の特産品づくりの検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・米粉の活用</li> <li>・野菜のスイーツ</li> </ul> </li> <li>○コシヒカリの有機栽培、減農薬栽培の推進</li> </ul>
<p><b>6. 加工農産物について</b></p> <p>○付加価値を高める加工品づくり</p> <p>○加工施設、技術がない</p> <p>《全体》</p> <p>○食の体験教</p>	<p><b>6. 加工農産物について</b></p> <p>《全体》</p> <p>○先進地視察の実施で地域に合うものを検討</p>
<p><b>7. 共同作業場、共同利用農業機械等の整備について</b></p> <p>○集落営農の推進・人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営農支援のための作業所整備</li> </ul> <p>○農地保全等考えると、共同利用(農機・作業場)の整備が必要。</p> <p>○営農支援のための農業機械の導入</p> <p>○農地保全等考えると、共同利用(農機・作業場)の整備が必要。</p>	<p><b>7. 共同作業場、共同利用農業機械等の整備について</b></p> <p>○共同作業所とは何を言っているのか知れないが、営農規模も縮小している中、南地域に統合した作業所整備の検討をする。</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○共同作業所の整備と新設</li> <li>○農業機械共同利用の組織の育成</li> <li>○共同で利用する機会の購入</li> </ul>
<p><b>8. 農業基盤整備事業について</b></p> <p>○竹野川等農業排水路の草刈り整備事業継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川の大切さと河川美化の意識高揚を図り、河川への不法投棄撲滅の運動を地域ぐるみで取り組むこと。</li> </ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○国営農地がある。</li> <li>○荒廃農地が増えてきている。</li> </ul>	<p><b>8. 農業基盤整備事業について</b></p> <p>○国の農業政策と地域の営農方向を探りながら整備の方向性を検討する。</p> <p>○特に農道・用水路の整備には、農業関係者は勿論、地域資源としても地域全体で取り組む。</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○農業基盤整備の実施</li> <li>○農道舗装、水路改修の実施</li> </ul>

現状と課題	対策
<p><b>1. 道路、歩道の新設・改良の整備促進について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○奥山の道修理</li> <li>○歩いて安全な地域づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険個所の調査・整備</li> </ul> </li> <li>○区内の中心部道路は登校児童が事故に遭った亀岡市篠町府道402線のように、峰山・久美浜方面への抜け道道路化としており、交通量が増加している。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通量の割には道幅が狭く、事故が多発している。</li> <li>・道路には側道がない。</li> </ul> </li> <li>○住宅から離れた道路では、道が暗い。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車通勤、通学路にもなっており、安心安全で街灯の増設が必要。</li> </ul> </li> <li>○市道の道路改良、歩道新設ができてない。</li> <li>○危険な交差点に信号がない。</li> <li>○交通量の割に道路が狭い。</li> <li>○除雪をきれいにしてほしい。</li> <li>○散策路（未舗装）を整備してほしい。</li> <li>○常吉川堤体道路が未整備</li> </ul>	<p><b>1. 道路、歩道の新設・改良の整備促進について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○危険な交差点の改良、狭隘な道路の改良、集落内水路等の改修促進</li> <li>○交通安全施設整備（信号機設置、カーブミラー、防犯灯等）</li> <li>○府道野田川大宮線沿いの水路整備</li> <li>○市道奥大野中央線、市道岡ヶ鼻線、市道奥地線、市道正垣線、市道平太郎線等未整備区内道路の舗装新設改良整備</li> <li>○市地区貸与除雪機の配置</li> <li>○光ファイバーの普及拡大と経費助成</li> <li>○市道奥大野長岡線と府道野田川大宮線を直結する道路の新設</li> <li>○除雪作業を丁寧に実施するよう指導</li> <li>○散歩やウォーキング等ができるよう常吉川堤防の舗装整備</li> <li>○区内道路の安全な歩道整備</li> </ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府道、市道の拡幅、改良、舗装（各区）</li> <li>○常吉川の堤防道路の整備</li> <li>○整備の必要な道路、歩道のリストを作成し、優先順位を定めて色んな事業と関連付けて、京丹後市・京都府・国に要望する。</li> </ul>
<p><b>2. 河川改修の整備・促進について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府、市の管理河川の改修ができてない。</li> </ul>	<p><b>2. 河川改修の整備・促進について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○改修の必要な河川のリストを作成し、優先順位を定めて色んな事業と関連付けて、京丹後市・京都府・国に要望する。</li> <li>○区内素掘水路、老朽水路等の改修整備</li> <li>○市管理河川山本川、奥山川等未整備河川の改良整備</li> <li>○集落内排水路の水質汚濁防止対策（ゴミ、缶等不法投棄対策）</li> </ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○京都府へ河川改修の要望</li> </ul>
<p><b>3. 集落内幹線下水路新設・改良について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○下水道の整備対象外地域となっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象外地域であり、浄化槽による個別処理の指導もあるが、それでも条件が厳しく対応できない個人もある。</li> </ul> </li> <li>○市道奥大野中央線幹線下水路が未整備</li> <li>○合併浄化槽の整備が遅い。</li> </ul>	<p><b>3. 集落内幹線下水路新設・改良について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○合併浄化槽の普及拡大とそれに伴う便所など住宅改修助成の増加</li> </ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○幹線下水路の新設、改良（各区）</li> </ul>
<p><b>4. 公共施設について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○店舗が少なく日常の買い物が不便。</li> <li>○村営食堂がほしい。</li> <li>○花屋、ケーキ屋がほしい。</li> <li>○コンビニがない。</li> <li>○音楽ホール、映画館がない。</li> <li>○公共施設の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災倉庫がない。</li> <li>・祭り倉庫がない。</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>4. 公共施設について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○防災倉庫、区備品倉庫の新設（奥大野）</li> <li>○コンビニの設置</li> <li>○音楽ホール、映画館の設置</li> <li>○花屋、ケーキ屋の設置</li> <li>○集会所等の利用度に合わせて、また整備の優先順位を定めて、区民負担や市・府へ要望する。</li> <li>○公民館の増築</li> <li>○児童・子供の数が減少している中、必要な児童遊地</li> </ul>

現状と課題	対策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館が狭い。</li> <li>・図書館、温泉施設がない。</li> <li>・文化財が一目でわからない。</li> <li>・ミニ集会所がない。</li> </ul> <p>○地区公民館の有効活用が必要。</p> <p>○子供の遊び場（プレーパーク含む）</p> <p>○第二小下にわくわく公園として広場がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園として広場はあるが、公園らしい施設設備がない。</li> </ul> <p>○安心安全な児童遊園地がない。</p>	<p>のあり方を検討する</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童遊園地（子どもの遊び場）の新設。整備</li> <li>○ブランコ、滑り台、鉄棒など遊具の新設と修繕</li> <li>○コピー機、パソコンなどの事務機器の充実とカラオケ、卓球台、バトミントン、大型テレビ、スクリーンなど娯楽用品、グラウンドゴルフ、ペタンク、バトミントンなどスポーツ用品の充実整備</li> </ul>
<p><b>5. 健康づくりのために</b></p> <p>○区内には河川敷や国営農場内などの散策道がある</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者も多く、未舗装部分もあり、整備することが必要。</li> <li>・特に国営農地ウォークラリー施設として整備ができないか。</li> </ul> <p>○健康づくり対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館や地区体協などの主催する各種運動協議が健康増進に寄与している。</li> <li>・地区内運動クラブの活発な活動が社会体育の底辺を支えている。</li> <li>・地区内から全国大会へ出場し好成績を残す優秀な人材が育ってきている。</li> </ul> <p>○区内には河川敷や国営農場内などの散策道がある</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者も多く、未舗装部分もあり、整備することが必要。</li> <li>・特に国営農地ウォークラリー施設として整備ができないか。</li> </ul> <p>《全体》</p> <p>○健康スポーツセンター等施設が整備されていない。</p>	<p><b>5. 健康づくりのために</b></p> <p>○中央公民館の協力・指導のもとに、簡単で楽しく老若男女が参加できる。体力づくり健康維持のためのスポーツを普及する</p> <p>○スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民全員参加による運動会、グラウンドゴルフなどの大会を継続発展</li> <li>・隣組対抗試合を復活</li> <li>・各種クラブ組織の育成支援、連携して区民のスポーツ意識を向上</li> <li>・子供時代からスポーツの環境整備を行い、代表スポーツ選手を育成</li> <li>・軽スポーツや軽体操を普及進展させ、区民の体力強化や広域的なスポーツ活動の推進を図り、地域間交流を促進する。</li> <li>・国営農道をウォークラリー施設に指定</li> </ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大宮南地域の歴史、文化財、誇れる場所をウォーキングする大会の実施（再掲）</li> <li>○スポーツ大会などを公民館活動や地区体協で実施</li> <li>○健康推進員が中心になり総合健診の働きかけ。</li> <li>○各区には、河川敷や国営農場内に農道を兼ねた安全な散策道がある。これ等を整備（ルートや距離を示した案内板）して、散策やウォークラリーのできるように整備する。</li> <li>○大宮南全体での             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ大会、ボーリング大会</li> <li>・大運動会</li> </ul> </li> <li>○ウォーキングコースを設定する。</li> <li>○空き缶ひろいなど美化活動を兼ねたウォーキング大会の開催グラウンドゴルフ、ペタンクなど手軽にできるスポーツを定期的に関く。</li> </ul>
<p><b>6. 生涯学習について</b></p> <p>② 多様な趣味をいかしたサークル活動</p> <p>② 高齢者の（集まる）居る場所がない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康な高齢者の自立的な（遊び・学習の）組織づくりができないか。</li> </ul> <p>《全体》</p> <p>○5地域の文化財施設等の共有活動がない。</p>	<p><b>6. 生涯学習について</b></p> <p>○公的団体の役職等に若者・女性を起用し、組織活性化と人材育成を促進</p> <p>○若者や女性、多世代の参画で、企画実施するおもしろげ座の充実強化</p> <p>○退職者、高齢者の経験や知識、能力を地域づくり等に積極的に活用</p> <p>○先進情報システムに対応できる人づくりを推進</p> <p>○ボランティアの必要性を区民に広く広報</p> <p>○夜なべ談議や出前講座などを活用した研修機会の確保</p>

現状と課題	対策
	≪全体≫ ○子ども会、婦人会、老人会などの組織の強化 ○公民館活動の充実 ○シルバー等による能力開発・生涯学習として、大宮南地域の文化財施設を再認識して物語を構築し、地域の文化財が一目でわかるマップを作成する。 ○5地域の村の歴史を再認識し、物語を構築する。 ・5地域の文化財が一目でわかるマップの作成
<b>7. 職場や所得の確保について</b>  ○低所得者の増加と雇用不安がある。 ・グローバルな経済環境の中で、経済が低迷しており、企業の業績回復が悪く、所得確保が困難。	<b>7. 職場や所得の確保について</b>  ○働く場づくり ・農業生産を主とした農業経営者組織を構築のうえ農業者の雇用を確保 ・観光農業や特産物直売所の設置により雇用を確保 ・おしゃれな店舗を地域全体で支援することで雇用を確保 ・地元出身者等の企業誘致で雇用を確保 ・地元企業商品の地産地消を地域全体で支援することによって雇用を確保 ・地域貢献型の事業展開を要望 ・村営食堂創設で雇用を確保 ・若者が働ける場所の創設（結婚、出産が増え元気な村）  ≪全体≫ ○低所得者の増加と雇用不安がある。徳島県神山町の考え方を応用して、空き家・未利用農地を活用した就農者をネット等を利用して募集する。しかしそのための地域ビジョンをつくるのが優先する。
<b>8. 公共交通の整備について</b>  ○バス等の公共交通の整備	<b>8. 公共交通の整備について</b>  ○当地区、車社会で現状、市 200 円バスを運行している。回数が少ないが現状でよいのでは。又はワンボックス車を運行するか。
<b>9. 人口増加対策について</b>  ○若者に住んでもらうために、テレビでもしているようなお見合いの企画ができれば。	<b>9. 人口増加対策について</b>  ○色んな種類・規模の大小等々地域資源が示してあるが、中でも地域活性化に利用できそうな資源を先行する。 ○交流人口、定住人口の増加対策 ・区民及び個性のある家族のU・J・Iターン誘致PR ・若者の流出阻止 ・安い定住用住宅の確保 ・移住のための地元受入れ体制の確立 ・農業志望者に農地を確保 ・運動会や夏祭り、秋祭りなどに参加して区民に溶け込む仕組み ・閉鎖的な社会から脱却し、広く住民を受け入れる区民意識の改革 ・地域資源である緑豊かな自然や伝統芸能・文化・歴史の継続発展 ・高齢者のための買い物など有償ボランティア制度を検討 ・病院の誘致

現状と課題	対策
	<ul style="list-style-type: none"><li>•スーパー、コンビニ、商店の誘致</li><li>•古いしきたりや人間関係の改善</li><li>•子供にとって将来希望がもてる職場のある村の創造</li><li>•独身者への結婚支援</li></ul> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○農業体験を通じた婚活事業</li><li>○地域の文化財や歴史を勉強する会を開催</li><li>○平地地蔵、岩屋寺、つねよし百貨店、畔蔵をもっともっとPR。</li></ul>